

R4年度人権に関わる主な事業報告について

【資料1】

R5年1月末現在

分野別施策	NO	事業名	内容	担当課
人権・同和問題	1	人権教育・保育計画訪問	【訪問校数:35校】 学校教育課・保育幼稚園課・教育研究所・地域総合センターで連携して訪問し、人権教育・保育を参観。その後、話題提供や指導助言を行った。また計画訪問とは別に市内校で共通の資料を用いて各校で人権研修を実施。さまざまな形で教職員が人権教育について改めて考える機会を提供。	学校教育課
	2	自治会別人権・同和問題学習会	【開催回数:延べ86回 うち研修会延べ68回、 人権啓発資料の回覧延べ5回、 人権啓発資料の各戸配布延べ11回、 その他標語の募集、行事参加者に資料配付2回 研修会への参加者数(68回分):延べ1,993人】 各自治会において学習会の開催または人権啓発資料の回覧・各戸配布などの学習機会提供。	人権政策課
	3	学区別人権・同和問題合同研修会	【参加者数:209人】 各学区ごとに年1回、まちづくり人権教育部会、行政推進班員の合同研修会を開催。 自治会人権・同和問題学習会についての説明および年間学習計画の立案。	人権政策課
	4	人権講座	【年14回開催 参加者数:延べ422人】R5.1末現在 地域総合センターを中心に開催。同和問題を基軸として、LGBTQ、認知症、手話、盲導犬、聴導犬など、各種の人権テーマで開催。	地域総合センター
	5	企業・事業所における研修	企業内人権教育推進協議会と連携し、研修会を開催。 ・企人協総会記念講演(5/12 50社 50名) ・企業内人権問題初任者研修(6/30 48社 67名) ・事業所内人権教育公正採用研修(8/19 33社 42名) ・事業所内公正採用選考・人権啓発担当者研修(10/14 29社 31名) ・現地視察研修(11/22 7社 8名) ・事業所内人権教育研修トップセミナー(2/24開催予定)	商工観光課
	6	守山市人権・同和教育研究大会	【8月20日(土)市民ホール他予定 →全体会の講演会はYouTube限定配信(9/15～9/30)・講演形式の分科会は別日程で開催。提案者のレポートをまとめた提案資料集の作成】 ・全体会の講演内容は下記「ふれあい人権講演会」参照 ・分科会は園、学校、自治会、企業、PTAからの23提案と2講演を予定していたが、23提案はレポート集作成、2講演は別の研修会として後日実施	人権政策課
	7	ふれあい人権講演会	【9/15～9/30の期間でYouTube限定配信。 動画視聴数:263回】 講師:岡本 工介さん (一社)タウンスペースWAKWAK業務執行理事兼事務局長 関西大学人権問題研究室委託研究委員) 演題:「差別をなくす」から「手をつなぐ」へ～ルーツを大切に生きる～」	人権政策課

R4年度人権に関わる主な事業報告について

【資料1】

R5年1月末現在

分野別施策	NO	事業名	内容	担当課
人権・同和問題	8	滋賀県人権教育研究大会	【10月22日(土)・23日(日)東近江市開催】 特別報告:『しづらさ』のさきに～エクレレで共に作り、共に感じ～ ・全体会<本市9人> 報告:西村 俊(社会福祉法人蒲生野会プリズム) 記念講演:「部落差別の現在～学ぶことで見えてくるもの～」 講師:内田 龍史(関西大学社会学部) ・4文科会・特別文科会<本市4人>	人権政策課
	9	人権尊重と部落解放をめざす県民のつどい	【12月4日(日)・県立文化産業交流会館 全体参加者数:1,200人、本市29人】 ・地域からの発信 「文化祭・前夜祭での人権劇について(宇川子どもの教育を考える会・劇部会)」 ・映画上映に際しての解説 映画監督:前田和男さん ・映画『破戒』上映	人権政策課
	10	部落解放研究滋賀県集会	【2月18日(土)滋賀県立文化産業交流会館他予定 全体参加者数:1,100人、本市18人】 ・講演 講師:前川喜平さん(元文部科学事務次官) 演題:「教育差別の禁止と夜間中学の役割」 ・5分科会開催	人権政策課
	11	本人通知制度の取組	事前登録型本人通知制度の周知および登録促進に努める。 令和5年1月末現在の登録者数:775人 (登録率:0.90%)	市民課
女性の人権	12	人権相談	【年23回開催・エルセンター】 人権擁護委員による人権相談。 毎月第1・第3木曜日の午前中に開催。 相談件数:延べ5件(1月末現在)	人権政策課
	13	DV相談	母子・父子自立支援員によるDV相談。 相談件数:74件・実人数17人(1月末現在)	こども家庭相談課
	14	女性・男性の悩み相談	専門知識を要する相談員によるカウンセリング(予約制) 相談員: 女性:社会福祉士、おうみ犯罪被害者支援センター相談員 男性:元NPO法人おうみ犯罪被害者支援センター専務理事 相談件数:女性 8件 男性 6件(1月末現在)	人権政策課
	15	女性に対する暴力をなくす運動	「女性に対する暴力をなくす運動」期間において、HP掲載、有線放送、庁内コミュニティビジョン等により周知啓発を実施。	人権政策課

R4年度人権に関わる主な事業報告について

【資料1】

R5年1月末現在

分野別施策	NO	事業名	内容	担当課
女性の人権	16	男女共同参画社会づくり地域研修会	【各学区公民館 参加者数:7学区で164人 11~2月実施】 自治会や地域の団体などの役員が地域で男女共同参画を推進していただくことを目的に、各学区で学習会を開催 演題:「みんなでつくる男女共同参画社会」(吉身)、「防災・減災について」(小津)、「男女が生き生きと輝く自治会」(河西) 他	人権政策課
子どもの人権	17	児童虐待防止に関する取組	要保護児童対策協議会を中心に、学校・園、医療機関等関係部署、関係機関が連携を図り、早期発見・対応に努めた。 ・11月の児童虐待防止推進月間を中心に啓発を実施。 10/26 児童虐待防止キャラバン隊 10/17 オレンジリボンたすきリレー 11月中 オレンジリボンライトアップ(守山市立図書館) 【児童虐待相談件数:367件(1月末現在)】	子育て応援室
	18	いじめ問題に関する取組	・いじめ問題等対策連絡協議会およびいじめ問題調査委員会の開催。 ・守山市中学校生徒会サミットにてSNSルールの作成。 ・コラムブックを活用した相談体制を小中学校で実施。 ・生徒指導担当者会にて、いじめの未然防止、早期発見に対応していくため研修の実施。 【いじめ認知件数:小学校(446件)、中学校(239件)(1月末現在)】	学校教育課
	19	子どもの貧困対策の推進	・ひとり親家庭の児童の健全な育成を図るため、支援が必要な家庭に対し、児童扶養手当を支給 ・ひとり親家庭の経済的支援と自立支援を図るため、支援が必要な家庭に対し、自立支援教育訓練給付金、高等職業訓練促進給付金を支給 ・「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金」(国制度)をひとり親世帯や非課税世帯の支給要件該当者に支給 ・子ども食堂の情報について周知啓発を実施 ・子どもの貧困対策計画の見直しを通じ、施策・事業の充実を図った。	こども家庭相談課 子育て応援室
障害者の人権	20	障害者虐待防止に関する取組	緊急一時保護の居室について、圏域内の他市と共に三障害(身体・知的・精神)に対応できる事業者と委託契約を継続し、障害者の虐待事案が発生した場合の緊急一時保護先の確保を行った。(利用実績0件)	障害福祉課
	21	権利擁護に関する取組	社会福祉協議会、成年後見センターもだま等の関係機関と連携を図りながら、制度の周知に努め、障害のある人の権利擁護の推進を行った。また、報酬助成制度の活用により、成年後見制度の利用促進を図った。 ・権利擁護等相談会 7回(内、守山市内で実施3回)	障害福祉課
	22	もりやまふれあいフェア	【11月23日(水・祝)守山市民ホール 参加者数:217人】 障害者相互の交流や親睦を図るとともに、市民の障害のある人への理解を深めることを目的として開催。 内容:障害福祉関係団体等の紹介展示、障害福祉事業所物品販売、ミュージック・ケア、抽選会等	障害福祉課

R4年度人権に関わる主な事業報告について

【資料1】

R5年1月末現在

分野別施策	NO	事業名	内容	担当課
障害者の人権	23	守山・栗東障害者相談支援センター(みらいく)の相談支援	守山市・栗東市における相談支援の中核的な役割を担う機関としてセルバ守山2階に開設。 身体、知的、精神、難病など障害のある人やその家族の悩み、福祉に関する相談に応じ必要な情報の提供や支援を実施。 【令和4年度上半期(4月～9月)利用実績: 相談件数 4,550件 実人数 167人(守山市分)】	障害福祉課
	24	障害者就職フェア	障害者雇用の促進を図るため、市独自で障害者のための就職フェアを開催。 第1部:障害者雇用に関する支援制度セミナー 参加事業者20社 27名 第2部:就職面接会(企業説明を聴くのみの方も参加可) 【参加事業者10社、参加求職者数22人、面接件数26件、説明件数6件、採用人数5名】	商工観光課
高齢者の人権	25	単身高齢者および高齢者世帯等への支援	単身高齢者および高齢者世帯等が安心して日常生活を送れるよう福祉サービス等を実施。 地域で高齢者の生活支援等に取り組む団体の増加に向けて、補助制度により立ち上げ支援を行う。 ・配食サービス事業63人(R5.1末現在) ・緊急通報システム登録65人(R5.1末現在) ・高齢者いきいき活動推進補助金交付8団体(R5.1末現在)	長寿政策課
	26	高齢者虐待防止に関する取組	各地域包括支援センターを中心に相談支援体制を強化し、介護者の心身の負担軽減に努め、虐待防止を図るとともに、事案発生時は迅速に関係機関と情報共有し、虐待支援マニュアルに基づいて対応を実施。 【新規通報受理件数:延26件うち認定延15件(R5.1末現在)】	地域包括支援センター 長寿政策課
	27	権利擁護の推進	成年後見制度の利用促進を図るため、湖南4市で設置した中核機関(成年後見センターもだまに委託)を中心に、相談支援、周知啓発等を実施した。 また、経済的な理由で制度の利用が困難な人に対して報酬助成を行った。 ・権利擁護等相談会 6回(守山市内で実施2回) ・報酬助成件数 13件 ・出前講座(高齢者権利擁護・虐待等)の実施。(3回) (南部圏域:0回、中部圏域2回、北部圏域1回) ・有線放送(権利擁護・成年後見制度)の実施。 →8/17放送	長寿政策課 地域包括支援センター
	28	認知症対策の推進	・認知症初期集中支援チームにより、包括的・集中的に認知症初期の介入を実施(相談支援件数 21人) ・認知症サポーター養成講座および上級者編である「認知症みまも-り-♡隊員養成講座」を開催し、認知症の正しい知識の普及啓発や認知症の人や家族に対し実際に手助けができるサポーターを養成 受講者数:認知症サポーター養成講座 1,099人(累計:H18～20,629人)、認知症みまも-り-♡隊員養成講座 413人(累計:H27～2,558人) ・認知症カフェ、物忘れ相談の実施	地域包括支援センター
外国人の人権	29	外国人随時通訳相談の受付	【相談者数:延べ8人】 複雑な手続きを必要とする場合など、在住外国人からの希望を受けて通訳を派遣し、市役所窓口において相談支援を行った。	市民協働課 国際交流協会

R4年度人権に関わる主な事業報告について

【資料1】

R5年1月末現在

分野別施策	NO	事業名	内容	担当課
外国人の人権	30	日本語指導員による支援	日本語指導が必要な児童生徒14名(英語1人、ポルトガル語1人、スペイン語11人、タガログ語2人、韓国語1人)に対し、日本語指導員を派遣し、安定した学校生活を送ることができるよう一人ひとりに応じた日本語指導を実施した。	学校教育課
	31	教育・啓発の取組(一般)	<まちづくり人権教育推進協議会総会> 【6月5日、守山市民ホール、参加者144人】 講師:三木 幸美さん((公財)とよなか国際交流協会) 演題:「私からはじめる 私たちの多様性社会」	人権政策課
患者の人権	32	教育・啓発の取組(一般・職員研修)	<第27回部落解放・人権政策びわこ南部地域研究集会企業啓発部会(経験者向け講座)> 【12月9日、キラリエ草津、参加者:18人(本市3人)】 講師:白井俊一さん(人権ワークショップ研究会) テーマ:「～コロナ禍に学ぶ人権～」	人権政策課
性的指向・性自認等	34	教育・啓発の取組(一般)	<男女共同参画講演会> 【12月20日、図書館多目的室、参加者 27人】 講師:井上 鈴佳さん 演題:「性の多様性について学ぶ～LGBTQの基礎知識と、誰もが暮らしやすいまちとは～」 ・レズビアン元保健室の先生が、LGBTQと性の多様性について講演	人権政策課
	35	教育・啓発の取組(子ども・職員研修)	<子ども> 児童生徒の発達段階を見極め、学習を実施していく。 ・性教育等と関連させ学習した実施校(4中学校) ・親子人権学習会を実施(1中学校)→1日をかけて全学年実施 講師 井上鈴佳さん <職員研修> ・教職員の正しい知識と理解を深めるため、研修を実施(4校)	学校教育課
	36	教育・啓発の取組(一般・職員研修)	<人権講座(第2講)> 【7月16日、守山市地域総合センター、参加者49人】 講師:内藤 れん(れいんぼー神戸) 演題:「多様な性を知る～LGBTQから考える～」 <人権講座(第10講)> 【11月15日、玉津小学校体育館、参加者51人】 講師:井上 鈴佳(元養護教諭) 演題:「LGBTQ～性のあり方は十人十色～」	地域総合センター
インターネットによる人権侵害	37	教育・啓発の取組(子ども)	市内各小中学校では、関係機関を招いてのインターネット上の人権侵害に関する研修を実施。また、道徳科・社会科・国語科・技術科などの学習を通し、さまざま視点からインターネットに関する人権について考えている。	学校教育課
	38	教育・啓発の取組(職員研修)	<職員研修> ・教職員研修としての実施校(1園) ・PTA研修としてともに研修を行った実施校(4校園) ・児童生徒の研修にも参加しているため、多くの教職員が研修を受講	学校教育課